

「東和医療圏7市町村 退院調整状況調査」(ルール運用4年後) アンケート調査結果 報告書

1. 目的

「平成27年度 都道府県医療介護連携調整実証事業（厚生労働省モデル事業）」で策定した入退院調整ルールを、平成28年1月20日から運用を開始している。運用後の入退院調整における現状や、病院とケアマネジャーの連携による効果と課題を把握する。

2. 調査の概要

項目	内容
調査期間	令和元年6月21日～令和元年7月9日
調査対象地域	東和医療圏〔桜井市、宇陀市、川西町、三宅町、田原本町、曾爾村、御杖村（天理市、山添村除く）〕
調査対象事業所数	居宅介護支援事業所：64か所 小規模多機能型：11か所 地域包括支援センター：10か所 計 85か所
調査対象者	調査対象地域にある事業所（居宅介護支援事業所、小規模多機能型、地域包括支援センター）のケアマネジャー
調査内容	調査時点で担当している利用者数と、その内令和元年6月、1か月間に退院した利用者の退院調整状況 等
回答事業所数（回収率）	居宅介護支援事業所：63か所（98.4%） 小規模多機能型：10か所（90.9%） 地域包括支援センター：9か所（90.0%）
ケアマネジャー回答人数	居宅介護支援事業所：134人 小規模多機能型：11人 地域包括支援センター：32人 計 177人

3. 調査結果

(1) 退院患者数（令和元年6月）について

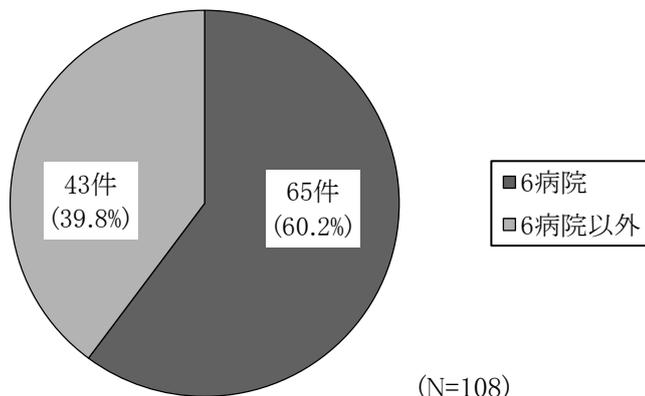
利用者の居住地 介護度別	全 体	東和医療圏 7市町村 ^{※1}	7市町村かつ 6病院 ^{※2} から退院
要介護の退院患者	86人	78人	45人
要支援の退院患者	24人	21人	14人
その他 ^{※3} の退院患者	10人	9人	6人
合 計	120人	108人	65人

※1 7市町村：桜井市、宇陀市、川西町、三宅町、田原本町、曾爾村、御杖村

※2 6病院：済生会中和病院、宇陀市立病院、国保中央病院、山の辺病院、奈良県総合リハビリテーションセンター、辻村病院

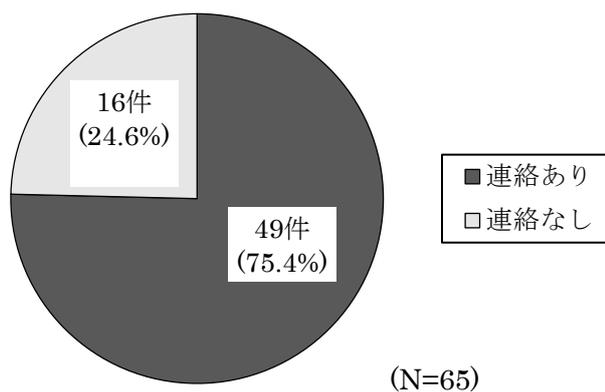
※3 その他：介護保険申請中、未認定 等

- (2) 東和医療圏(7市町村)の居住者が入院していた病院(令和元年6月退院患者)
- 東和医療圏(7市町村)の居住者が入院していた病院は、東和医療圏内の6病院が60.2%であった。



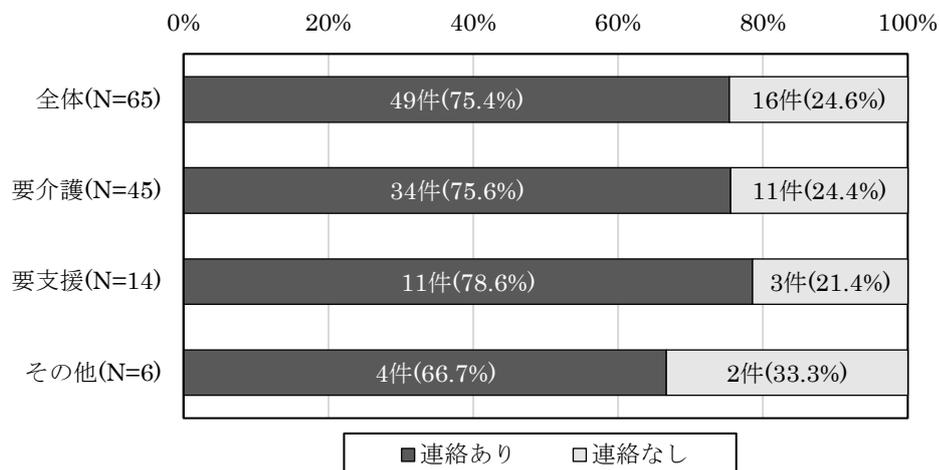
(3) 退院調整の連絡状況

- ※(2)で「東和医療圏内の6病院」から退院した65件についての回答。
- 退院調整の連絡状況は、「連絡あり」が75.4%であった。



(4) 退院調整の連絡状況(介護度別比較)

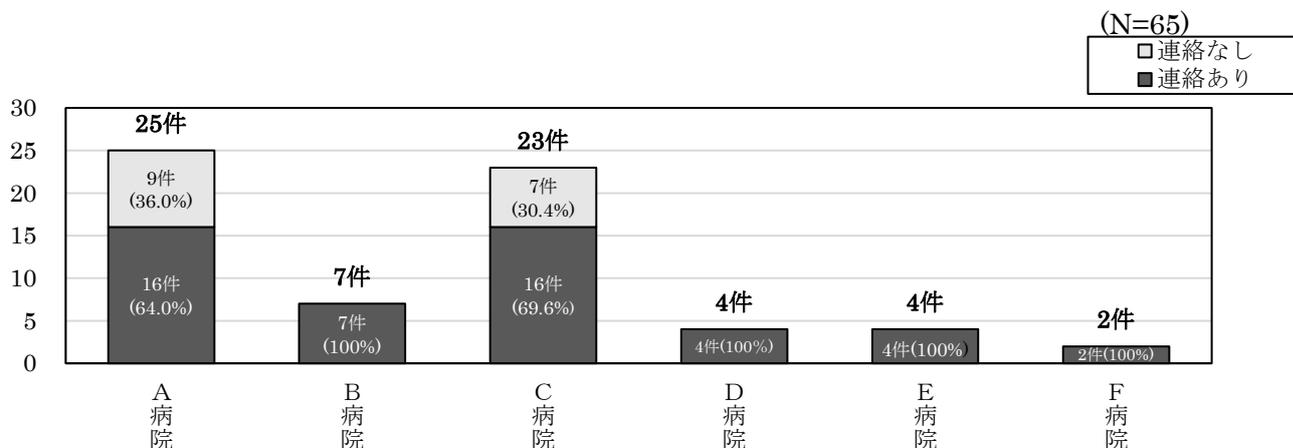
- ※(2)で「東和医療圏内の6病院」から退院した65件についての回答。
- その他(介護保険申請中・未認定等)の連絡は66.7%、要支援の連絡は78.6%、要介護の連絡は75.6%であった。



(5) 退院調整の連絡状況（病院別比較）

※(2)で「東和医療圏内の6病院」から退院した65件についての回答。

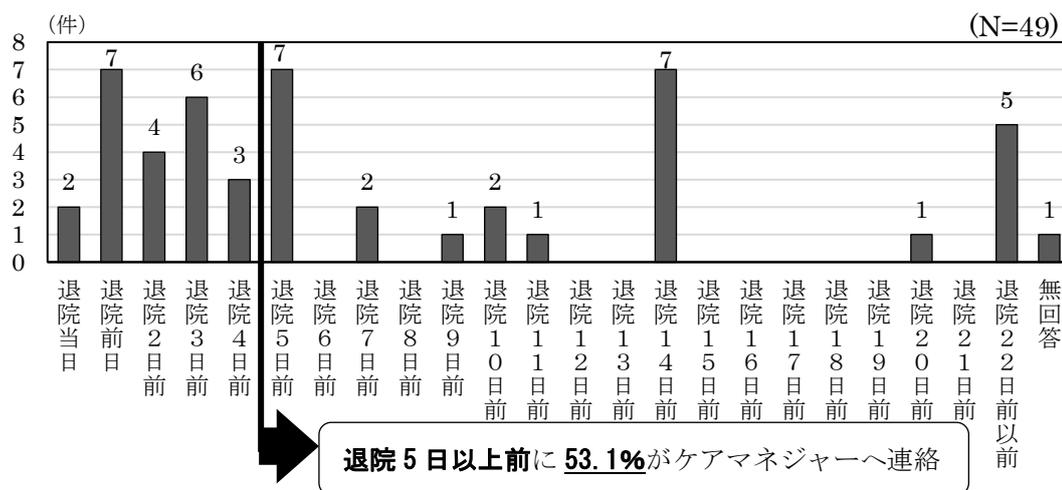
・退院調整状況で「連絡あり」は、100%以上が4病院で、70%以下が2病院であった。



(6) 病院からケアマネジャーへの退院調整の連絡の時期

※(3)で「連絡あり」を選択した49件についての回答。

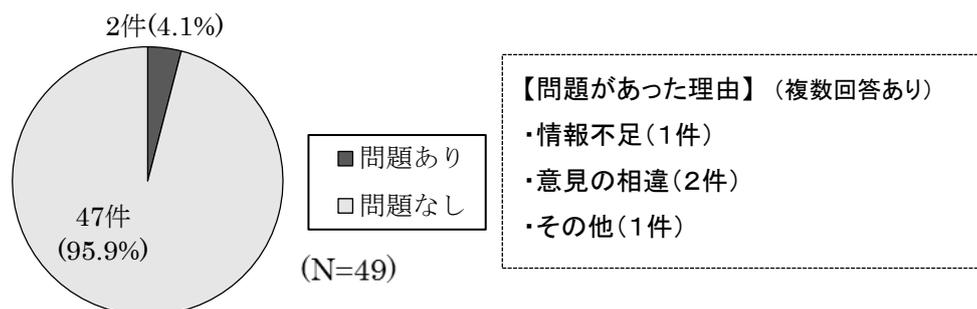
・退院調整の連絡の時期は、「退院5日以上前」に26件が連絡し、「退院前日」、「退院5日前」、「退院14日前」が7件と多かった。



(7) 病院から退院調整の連絡における問題

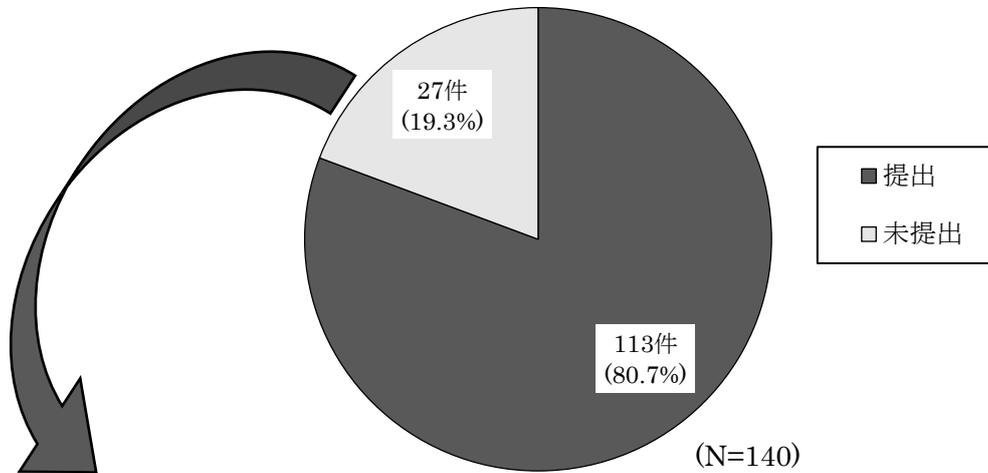
※(3)で「連絡あり」を選択した49件についての回答。

・病院から連絡はあったが、退院調整に問題があったケースは2件であった。

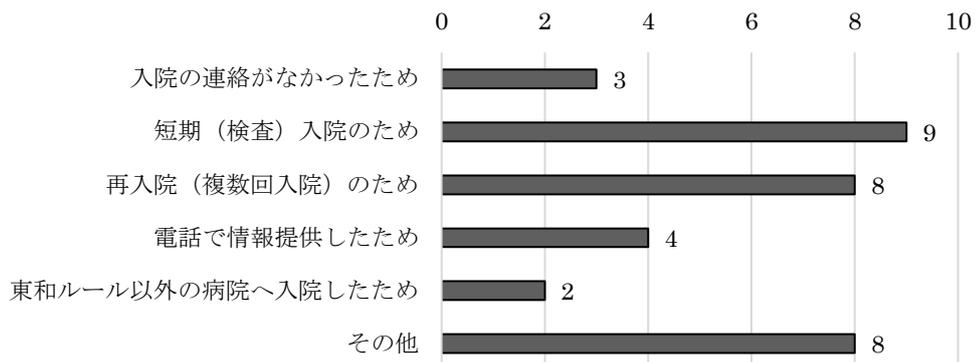


(8) ケアマネジャーから病院へ入院時情報提供書を送った割合

・入院時情報提供書の「提出」が80.7%であった。



入院時情報提供書を提出しなかった理由（複数回答あり）

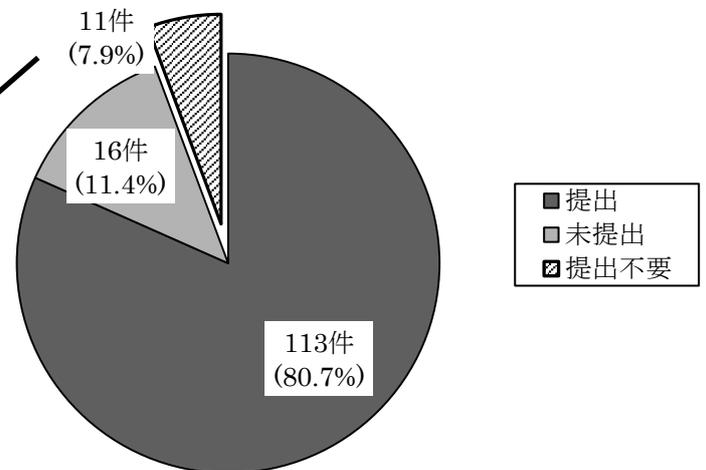


・今回、入院時情報提供書を提出しなかった理由を確認したところ、ルール上、短期（検査）入院「提出不要」、入院時の付き添い等「提出不要」となるケースが11件あった。

【ケアマネジャーが提出不要と判断したと考えられるケース】

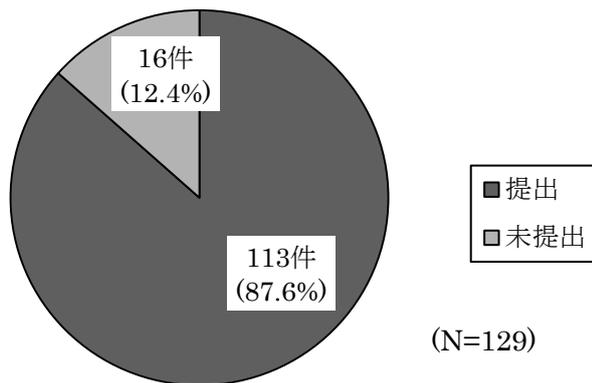
- ・短期（検査）入院
- ・入院時付き添い、地域連携室と直接情報提供

など



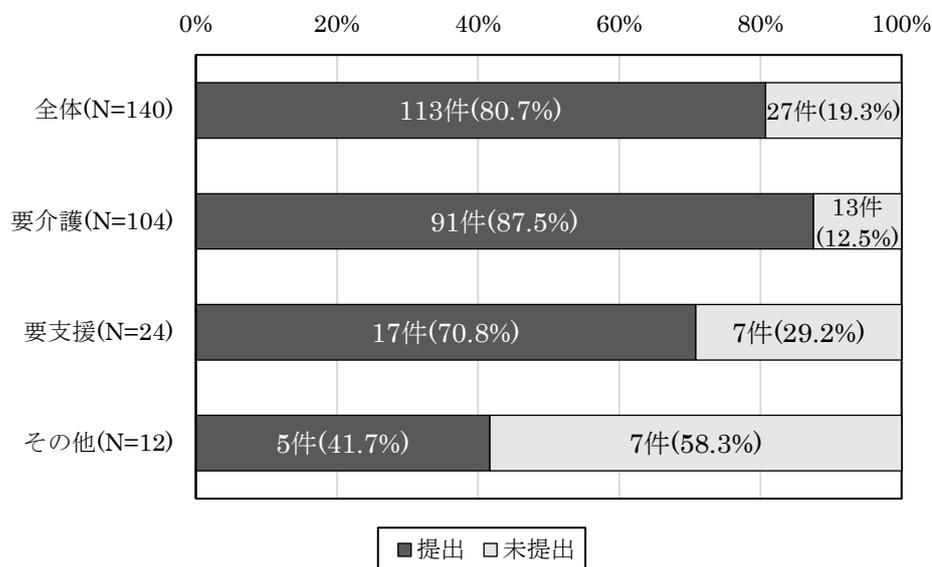
(N=140)

・提出不要（11件）を対象から除くと、提出率は87.6%であった。



(9) ケアマネジャーから病院へ入院時情報提供書を送った割合（介護度別比較）

・要介護の入院時情報提供書の「提出」は87.5%であった。



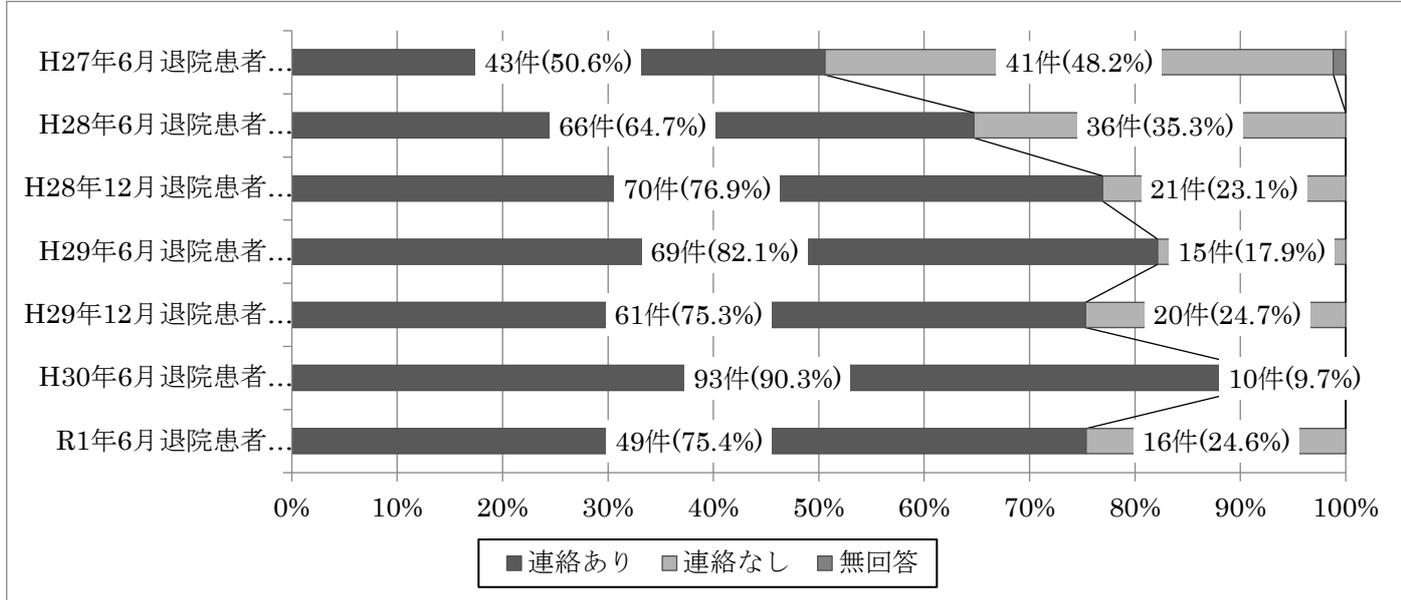
「退院調整状況調査」（ルール運用4年後）まとめ

- 東和医療圏の退院調整率
全 体：**75.4%**（要介護：75.6%、要支援：78.6%、その他：66.7%）
- 東和医療圏のケアマネジャーが病院に対し、入院時情報提供書を送った割合
全 体：**80.7%**（要介護：87.5%、要支援：70.8%、その他：41.7%）

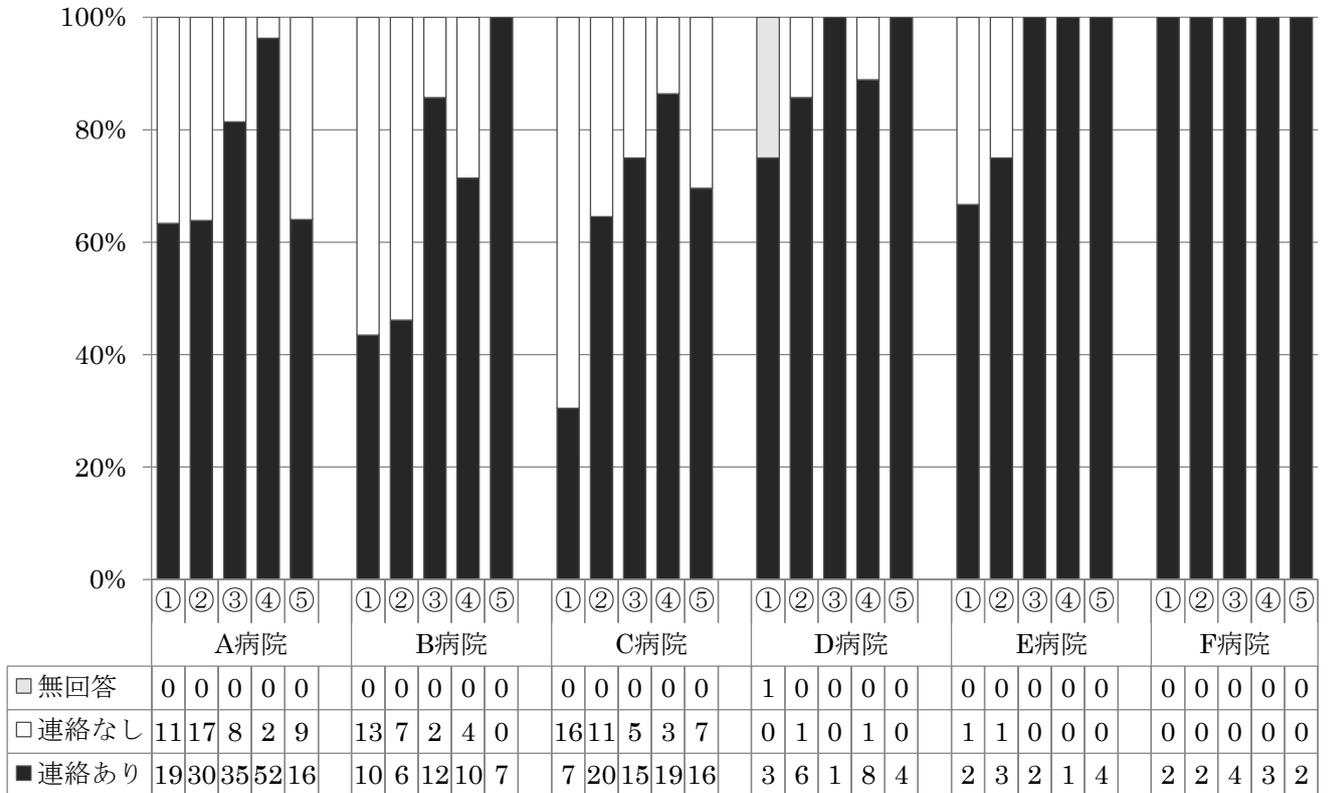
〈参考〉退院調整状況調査比較

(協議前：H27年6月、ルール運用半年後：H28年6月、1年後：H28年12月、1年半後：H29年6月、
2年後：H29年12月、2年半後：H30年6月、3年半後：R1年6月)

1. 退院調整の連絡状況（7市町村のうち6病院から退院したケース）



2. 東和医療圏6病院の退院調整の連絡状況



※ ①協議前：H27年6月 ②ルール運用半年後：H28年6月 ③1年半後：H29年6月
④2年半後：H30年6月 ⑤3年半後：R1年6月 調査結果

3. ケアマネジャーから病院へ入院時情報提供書を送った割合

